

## 社会福祉学科

### 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

社会福祉学科では、アジアの社会福祉教育のパイオニアとしての伝統を受け継ぎ、社会福祉に関する多彩な学問を従来の枠組みにとらわれず広い視野から学ぶことで、「共生社会」を実現するための意欲、深い知力、柔軟な思考を持った人材を育成することを目的とする。そのため、以下の能力の修得を教育上の目標とする。

- DP1 社会のあらゆる生活上の諸問題に関心を持つことができる。【大学 DP1・DP2】
- DP2 今日生じている生活上の諸問題について、社会構造的要因分析の視点を持つことができる。【大学 DP1・DP2】
- DP3 社会福祉の基本的な構造、制度・政策、方法についての知識を獲得し、社会福祉の機能を理解することができる。【大学 DP1・DP2】
- DP4 課題に直面する当事者や支援活動に従事する人など、様々な立場の人の背景や置かれている状況を正しく理解し、多様や価値観を受け入れることができる。【大学 DP3】
- DP5 他者の意見と自身の意見を尊重し、他者と協働しながら思考して課題に取り組むことができる。【大学 DP3】
- DP6 問題や課題を発見し、解決に向けた適切な方法とその過程を提案することができる。【大学 DP2】
- DP7 人権と社会正義の原理に基づいたソーシャルワークのあり方を身に付け、問題の解決に向けて行動できる。【大学 DP4・DP5】